

地域母子保健

更新日：2021/02/25 19:39:18

開講年度	2021	学期	後期	シラバスコード	87130		
学年	1	曜日/時限		単位数	1.0	科目コード	871300
担当教員	永松美雪						
学部/学科	大学院 修士課程 助産教育コース 助産教育						
備考	必修/選択：専攻領域必修 授業形態：講義						

授業の目的

国際化を視野に入れ、地域における母子保健、女性保健を推進するために助産師に必要な基礎的能力を習得する。

到達目標

1	地域における母子保健のしくみや制度を説明できる。
2	地域で生活する母子や家族、女性の健康支援を効果的に展開するための知識を身につけることができる。

DPとの関連

DP6（助産）○

DP7（助産）○

DP8（助産）◎

授業計画

1	地域母子保健活動の意義と母子保健の現状と動向 【授業内容】 ・ 地域の概念・地域の特性と地域母子保健・地域母子保健活動の意義 ・ 人口動態統計・母体保護統計・子ども虐待死亡事例分析統計・母子保健をめぐる諸問題 【授業方法】 講義 【担当】 永松
2	わが国の母子保健行政 【授業内容】 母子保健行政の進展・母子保健関係法規・国都道府県や市町村の役割 【授業方法】 発表・討議 【担当】 永松
3	わが国のおもな母子保健制度 【授業内容】 健康診査・保健指導・療養援護・医療対策・予防接種・ひとり親家庭の支援・女性保護 【授業方法】 発表・討議 【担当】 永松
4	わが国の母子保健施策 【授業内容】 健康日本21・健やか親子21・少子化社会対策大綱と次世代育成支援対策推進法 【授業方法】 発表・討議 【担当】 永松
5	病院・診療所による地域母子保健活動の実際 【授業内容】 妊婦健診・産後健診・産後育児相談・産後ケア事業など 【授業方法】 講義 【担当】 あさの葉レディースクリニック・鳥本直子
6	市町村による地域母子保健活動の実際 【授業内容】 妊娠期から育児期までの地域母子保健活動 【授業方法】 講義 【担当】 宗像市子ども家庭課
7	災害時の地域母子保健活動と国際母子保健 【授業内容】 災害時の地域母子保健活動・諸外国の母子保健活動・海外在住日本人の母子保健・在日外国人の母子保健 【授業方法】 発表・討議 【担当】 永松
8	事例検討 【授業内容】 産後1か月の母子のアセスメントと支援 【授業方法】 演習 【担当】 永松

学習方法

講義のほかに課題として事前学習の発表をもとに討議形式にて進める

オフィスアワー

m-nagamatsu@jrckicn.ac.jp

テキスト

我部山キヨ子他：助産学講座 9 地域母子保健・国際母子保健。東京，医学書院，2016。

参考文献

授業の中で適宜紹介する

評価方法

授業への参加度（20%）、発表・資料（20%）、産後健診記録（20%）、筆記試験（40%）